



2019年5月6日（月祝）掲載

「隙間の時間」に勉強したい

中学生 金子和資^{かずし} 14

僕はこの1年間、大切にしていきたい考えがある。それは5分や10分でも「何もしない無駄な時間」を作らないという考えである。今までも「時間は大切」などのようなことは、さんざん親や大人たちから聞かされてきたが、今年度は高校を受験するので、この考えを実践したい。

まず学校では授業の合間に必ず10分の休みがある。5分間で移動や準備、休憩をし、残りの5分を勉強に充てるとする。1日6時間

の授業があり、昼休みは20分勉強できると考えると1日で40分以上も勉強をする時間を作ることができる。

部活を終えて帰宅し、塾へ行ったり、家で勉強したりする間にも「何もしない時間」が生まれている。少なくとも見積もっても、1日に1時間半は「何もしない時間」がある。これが1年間続くと約550時間にもなる。この隙間の時間に勉強すれば受験の合否にも大いに影響するのではないだろうか。（東京都文京区）